

チギリタイムズ

5月号

The Chigiri Times

『帽子とカステラ』

介護士 鈴木 幹子

千両荘で働かせていただいてこの四月で十二年目になります。入社してから今までさまざまなことを経験させていただきました。その中で自分にとっての介護を考えるきっかけになったのは祖父を自宅で介護することになった時です。

祖父は農家で長年菊を栽培していました。趣味はグラウンドゴルフを楽しみ、テレビで野球や相撲をよく観ていたのを覚えています。私が仕事を始めてからは朝が早い日は新聞を取りに行きながら仕事へ行く私を見送ってくれました。

私が千両荘へ入社して六年が経ったころ、祖父が認知症になり祖母の希望もあって千両荘のショートステイを利用することになりました。

・帽子が大好きで常に帽子をかぶっている。帽子をとると返してもらおうとムキになる。

・甘いもの、特にカステラが好き。食事は残してもカステラは必ず食べる。

いつの間にか祖父と言えば「帽子」と「カステラ」という印象になっていました。

帽子はいくつか持っており特に気に入っていたドラゴンズの帽子はショートステイ利用中にナゴヤドームへ野球観戦に連れて行ってもらった時に祖母が買った帽子でした。

ショートステイの利用が長くなると祖母が面会へ行き、少しの間でしたが一緒に過ごしていました。祖父は千両荘のショートステイを一年ほど利用したあと、体調を崩して入院しました。ある日仕事をしているとショートステイ利用の方から「最近、おじいさん見かけんけどどうした？」と声をかけられました。

私からは祖父の話をしたことがなかったので驚きましたが詳しく話を聞くと祖母が面会に来ていた時の様子を見ておりその時に祖母と話をしたそうです。入院していることを伝えると「早く良くなるといいねえ」と言って下さいました。その後も会うたびに「おじいさん、調子どう？」と声をかけて下さり、会うたびに祖父の様子を話していました。他の方や職員からも「最近どう？元気になった？」「元気にしとる？」と声をかけていただきました。

祖父は一年ほど入院し昨年の四月に亡くなりました。出勤するとその方から「おじいさん、どう？」といったものように声をかけられました。この時ばかりはすぐに返事をすることができませんでした。その方の居室で亡くなったことを話すと「この前来た時にあんたを見かけんかったで気になっただだよ。何となくそんな気がしただけ……寂しくなるね。」と二人で泣きながら話をしました。数日後に会った職員からは「ちゃんと棺に帽子とカステラ？」と声をかけてもらいました。一年という短い期間でしたがショートステイを利用してきた祖父のことを多くの人が見てくれていたことを改めて感じました。

祖父の入院と同時期にショートステイの担当となり、祖父を自宅で介護したことで利用する方のそれまでの習慣やその方の思いなどをそれまで以上に考えるようになりました。まだまだできていないと感じることがたくさんありますが自分自身の考える介護を目標にしてこれからも頑張っていきたいと思えます。



お花見



お花見と称して歌が好きな女子はカラオケへ女子会に!!!!



女子会の中に
男性職員
が一名…



「千両荘・見たまま・思ったまま」

宿直 赤松 勇

宿直業務に就業して早2年過ぎ時の流れの早さに驚いています。初めて千両荘に足を踏み入れて痛感したのは古風なホームを取り囲んだ植木が見事に手入れされていたことです。濃い緑色が艶やかでその美しさに心を惹かれました。職員の手で管理されていたことを耳にして尚一層の感銘を受けました。

新人の身で何も分からぬ私に職員の方々は親切に手を差し伸べて下さり心に暖かみを覚えました。そして、職員の皆様のご礼儀正しい挨拶は完璧であり人と人とのふれあいから大きな活力をいただきました。

特筆したいのは入所者さんとの「声かけ運動」の取り組みです。他の施設では見られない素晴らしい取り組みだと思います。私も3名の入所者さんを紹介していただき、暇を見つけては会話をしていますが、両者の距離間が遠く感じられ苦勞しました。しかし、根気強く声かけをしたおかげで、入所者さんとの笑顔対話にこぎつけました。この小さな取り組みが入所者さんとの絆を深め大きな効果を生み出すものと思います。

尚、千ギリタイムズを毎回拝読させていただき、その内容が素晴らしく胸が打たれます。手作りと言っても過言ではないユニークで身近な出来事を見事に表現しており感動しました。

余談になりますが、集会室の仏間から朝夕に聞こえてくる荘長さんのお経と木魚の音が千両荘の躍進の力を呼んでいるように思えます。

千両荘の実感を記してペンを置きます。

赤松さんは文章を書くことが好きで、
いろいろな新聞等にも記事を投稿しているそうです。
※右の写真は事務所ロビーを掃除している赤松さんです。



新年度となり職員が少し変わりました(〜♪
これからもよろしくお願ひします。
春と言えば桜、お花見に行ってきました。

ちぎりそう
デイサービスセンター
ゆうゆう

実はフリクラ機の中で撮った写真なのです!!!!



ナースのひとごと



今月号より担当が変わります。よろしくお願いします。

ふとしたキッカケで、10年位前から「朝ドラ」を録画して観ています。

今までは「べっぴんさん」のオープニングで、すみれちゃんの可愛い笑顔とスキップで癒されていました。今度の「ひよっこ」のオープニングもまた良いですね。

ジオラマも桑田佳祐さんの歌も良いよね!!! だから飛ばさず観ます。

この物語はちょうど私の生まれた時代が描かれていてオリンピックは記憶にありませんが、「ひよっこいひょうたん島」は覚えていて歌も口ずさむ事が出来ます。幼少時代を思い出すな

きっとヒロインの波乱万丈な青春があって、ワクワク、ドキドキがあり、どんどん引き付けられてしまうことでしょう。

千両荘も皆様にできるだけ「良」を付けて頂いて、愛されるような施設になるといいなと思います。

この一年間は、私を感じた事、思った事、気づいた事などを、つぶやいていきたいな一と思っていますのでお付き合いよろしくお願いします。

クイズコーナー



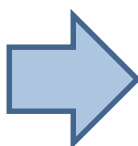
- ① 鯛 ② 鮑 ③ 鮎
- ④ 鰩 ⑤ 鱧 ⑥ 鮪
- ⑦ 鰈 ⑧ 鱒 ⑨ 鮠
- ⑩ 鱻 ⑪ 鱸 ⑫ 鱈
- ⑬ 鯊 ⑭ 鰻

皆様こんにちは。前号までの「ちぎりさん家のお料理便り」ですが前号にて最終回となりました。長いご愛読どうもありがとうございました。今号よりコーナーを一新したわけですが何しろ大慌てで作った為クオリティは… 低いです（タイトルも変わるかもしれませんが。）時間をかけて改善していきますので今暫くご容赦下さいませ。

前置きが長くなりましたが本題に移ります。「筆者」は「厨房」で働いている人です。そう前号の表紙に載っている「あの人」です。「筆者」は肉が食べられませんが魚は大好きです。そこで強引ではございますが「魚への漢字」を羅列してみました。賢い皆様ですので「朝飯前」だとは思いますが…読んでみて下さい。※解答はどこかに載っています。ちなみに筆者の好きな漢字は「鮎」です。

【編集後記】「まさか…」この言葉が一番しっくりくるでしょう。今年度広報委員のP・N小餃子です。ペンネームだけで分かった方はいますか？そうです昨年度と一緒にです…3月号で編集作業が最後だと思い感謝の言葉を述べましたが、また一年間よろしくお願いします。私以外の広報委員は新しいメンバーです!!!今年度がどのような「チギリタイムズ」になるか楽しみです P・N小餃子

クイズコーナーの答えです(^_^)



- クワリクワリ① 鱈② 鱈③ 鱈④
- 鱈⑤ 鱈⑥ 鱈⑦ 鱈⑧ 鱈⑨ 鱈⑩
- 鱈⑪ 鱈⑫ 鱈⑬ 鱈⑭ 鱈⑮ 鱈⑯